

1 気象項目の状況

大気汚染物質の濃度に影響を与える気象項目として、風向風速、日射量、気温、降水量、大気安定度を選び、平成27年度の概要を示した。

1-1 季節別の最多風向と最多風向時平均風速

千葉県内で風向風速を測定している97局(秋、冬、年間は96局)の測定結果に基づき、季節別及び年間の最多風向と最多風向時平均風速(以下、を図1-1-1～図1-1-5に示した。

なお、カームについては、0.2m/s以下としている市と0.4m/s以下としている市が混在しているため、0.4m/sに統一し最多風向及び最多風向時平均風速を算出した。

4～6月：東葛、葛南、千葉地域はSSW～S系の風が卓越した地点が多く、最多風向時平均風速は2～4m/sの地点が多かったが、4m/s以上の地点も見られた。木更津市、君津市の湾岸地域はSW系の2～4m/sの風が卓越する地点が多く、袖ヶ浦、市原地域はSE系～E系の2～3m/sの風が卓越した地点が多かったが、4m/s以上の地点も見られた。北総、成田地域はNE系の地点が多く、九十九里、南房総は地点により最多風向は異なったが、最多風向時平均風速は1～3m/sのやや弱い地点が多かった。

7～9月：北総、成田、印西地域及び千葉地域の内陸地点、九十九里の内陸地点ではNW系の風が卓越した地点が多かった。君津、市原、千葉、葛南、東葛地域では、SW系の風が卓越した。最多風向時平均風速は君津、市原、千葉、葛南地域で4m/s以上の地点が見られた。

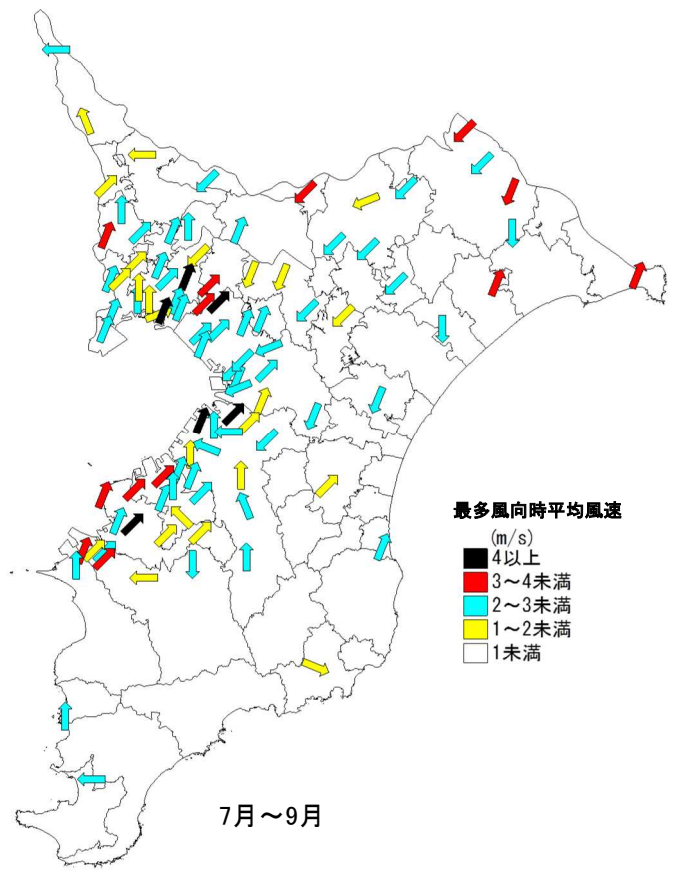
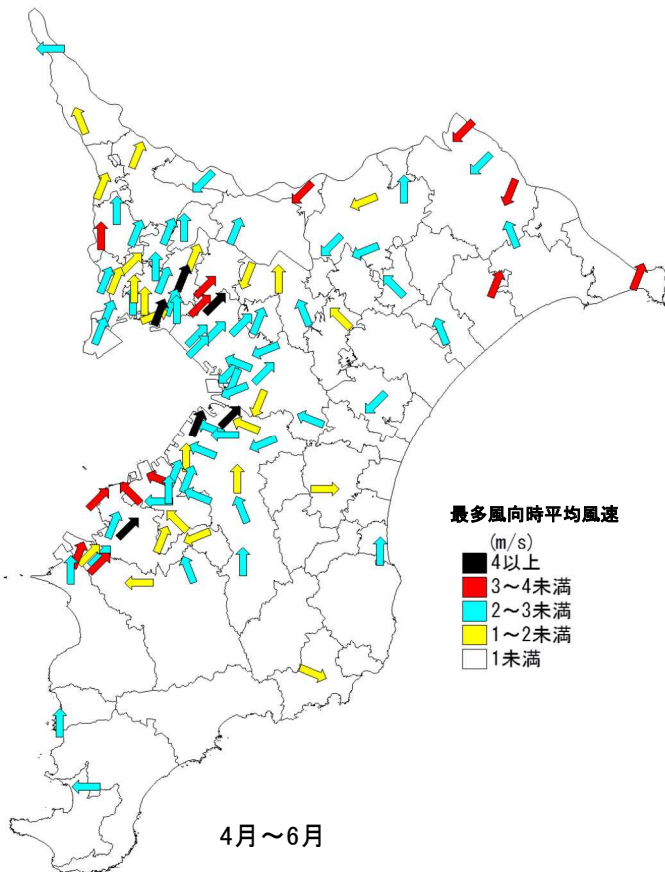


図1-1-1 4月～6月の最多風向と最多風向時平均風速

図1-1-2 7月～9月の最多風向と最多風向時平均風速

10～12月、1～3月：東葛、葛南、印西、千葉地域西部、九十九里、長生・夷隅地域はNW、N系の風が卓越した地点が多かった。北総、成田、千葉地域東部、市原地域、君津地域はNE、Nの風が卓越した地点が多かった。最多風向時平均風速は、東京湾沿岸地域で4m/s以上の地点が見られ、内陸部は風速3m/s以下の地点が多かった。

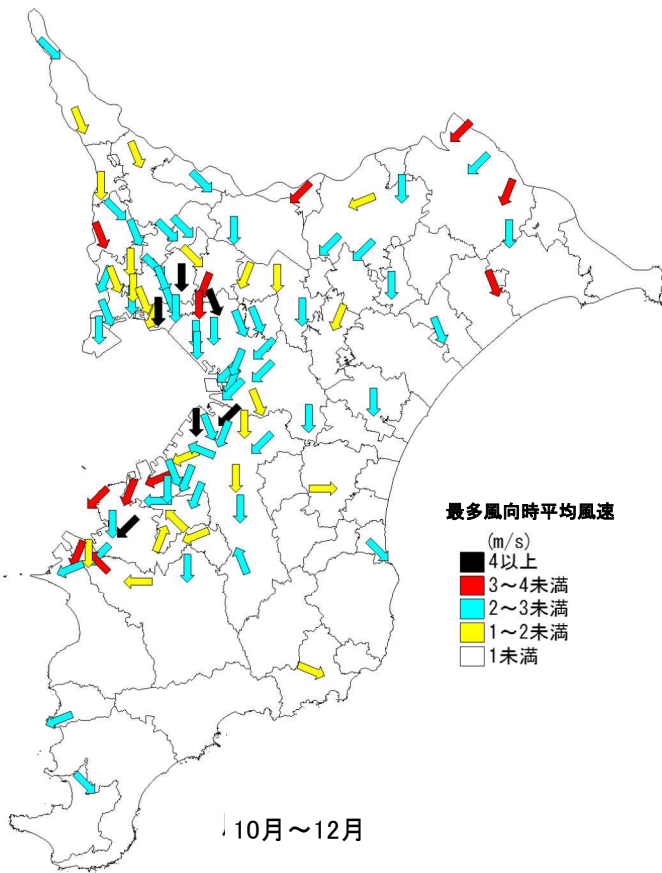


図1-1-3 10月～12月の最多風向と最多風向時平均風速

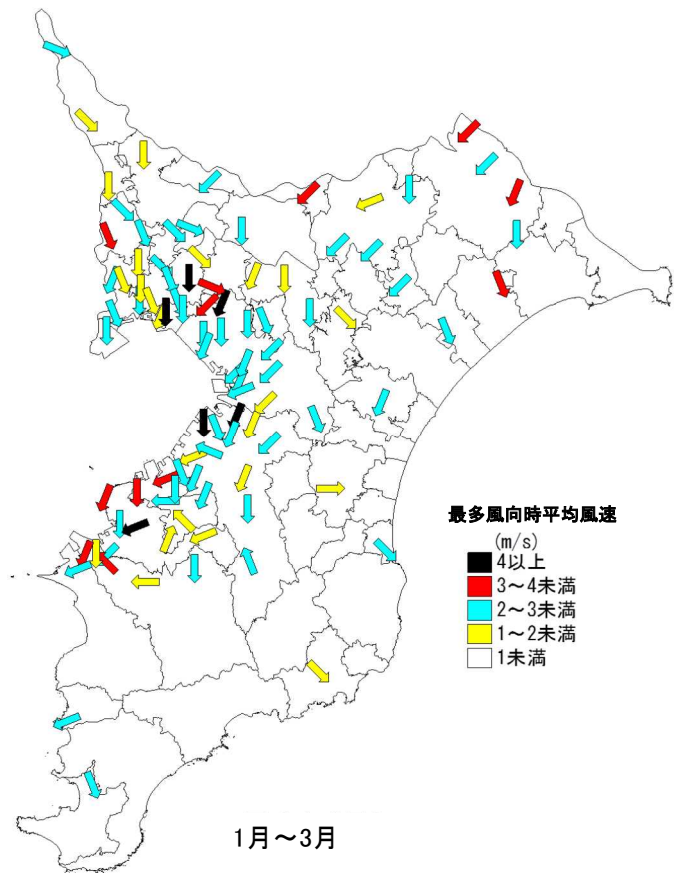


図1-1-4 1月～3月の最多風向と最多風向時平均風速

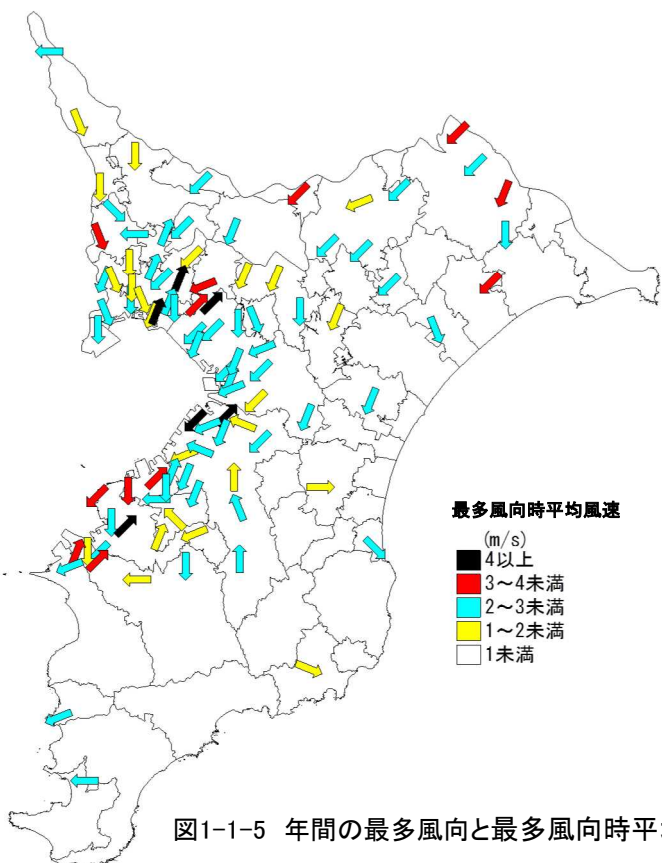


図1-1-5 年間の最多風向と最多風向時平均風速

年間：年間では、北総、成田、印西、千葉地域ではNE系の風が卓越した地点が多く見られた。野田、東葛、葛南地域ではNW、N系が卓越した地点が多く見られた。市原地域、君津地域の海岸部ではN、NE系の風が、内陸部ではS、SE、SW系の風が卓越した地点が多く見られた。太平洋岸の地点はNEからNW系の風が卓越した地点が多く見られ、南房総地域の地点はE系の風が茂原市、一宮町の地点はW系の風が卓越した。最多風向時平均風速は、東京湾沿岸地域で4m/s以上の地点が見られ、内陸部は風速3m/s以下の地点が多かった。